

科目名	レクリエーションの理論					単位	2.0
担当教員	荒深 裕規						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	1219

●授業のテーマ

レクリエーションの概要

●到達目標

レクリエーションについて、その概念や概要を理解し、生活への位置づけや活用方法を知る。

●学習内容(授業概要)

現代社会におけるレクリエーションの意義、福祉現場やそれぞれのライフステージでのレクリエーションの活用法について理解する。

●学習内容(授業計画)

1. レクリエーションの意義
2. レクリエーションの変遷と制度
3. 現代社会におけるレクリエーション
4. レクリエーション支援者の役割
5. ライフステージとレク (1) 児童期までの身体発達とレク
6. (2) 社会性の育ちとレク
7. (3) 家族生活とレク
8. (4) 壮年・中年期の健康・生活とレク
9. (5) 高齢者の健康・生活とレク
10. 福祉現場でのレク活動とその支援 (1) 高齢者施設
11. (2) 障害者施設・児童施設
12. レクリエーション事業の計画と安全管理
13. レクリエーション事業の実施とその評価方法
14. 地域社会でのレクリエーション事業
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

授業計画に沿ったレクリエーションの内容について、下調べをし、自身の生活などと対比して考え授業に臨む。

●成績評価方法・基準

試験 60% 平常点 40%

●テキスト(必携)

授業時に指示する。

●参考文献／その他

書籍名：レクリエーション支援の基礎 ー楽しさ・心地よさを活かす理論と技術ー、著者名：(財)日本レクリエーション協会、出版社：(財)日本レクリエーション協会、販売先：生協

●履修上の注意

ノートをしっかり取る。